

事業者名	公益財団法人宮崎県健康づくり協会				
車両種類	胸部X線デジタル検診車				
写真	 				
主な巡回先	事業所検診： 小林市、えびの市、高原町				
	学校での検診： 小林市、えびの市、高原町				
	住民検診： 小林市、えびの市、高原町				
利用状況	年月	稼働日数(日)	巡回先数(箇所)	受診者数(人)	運行距離(km)
	平成30年3月	1	1	84	57.0
	平成30年4月	14	5	1378	1,350.0
	平成30年5月	21	67	1625	1,052.0
	平成30年6月	13	46	1767	836.0
	平成30年7月	8	35	1053	463.0
	平成30年8月	11	60	1164	1,152.0
	平成30年9月	8	42	1672	953.0
	平成30年10月	14	50	2057	1,270.0
	平成30年11月	16	42	1528	1,090.0
	平成30年12月	2	2	117	191.0
	平成31年1月	0	0	0	0.0
	平成31年2月	1	1	89	136.0
	平成31年3月	0	0	0	0.0
導入による最も大きな効果	更新前の検診車はアナログ(間接フィルムタイプ)から、簡易型のデジタル装置に変更したタイプの装置であったため、今回更新のデジタル装置(CR)と比べると画質が格段に向上したため、胸部領域の診断の向上に役立っている。また、胸部X線検査の読影においては、過去画像と比較読影を行うことが多いため次年度も画像を有効に利用でき読影精度が上がった。				
補助事業概要の広報資料	https://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/koueki/h29/pdf/29-1-081.pdf				